

2

一三二二

朝斗馬報

昭和三十二年
三月三日

T. air

一月二日 敵艦機動隊空襲報告
第三十一軍

目次

一 敵機來襲前之狀況ト之基ヲ部隊處置

二 天候氣象ノ概要

三 敵機襲撃狀況ト我々之襲撃戰鬪狀況

四 敵機機體裝備及攻撃法

五 戦果及我が方損害

六 射撃彈

敵機來襲前狀況ト之基ヲ部隊處置
一軍 左記諸情報ヲ綜合シ。九一五南西諸島全地区ニ對シ敬言戒報

(丙號戰備)ト下令シ、邀撃態勢ニ移行セム

左記

敵機動隊一部、補助艦、増強シテ依然南支那海及台灣東方東海面
ニ遊弋中ニ在リ、我々之警戒方面ニ對シ、又格別注意シテ在リ、
在文米軍ト策應シ南

Toan



44066

西諸島、台湾支那沿岸方面ニ對シテ、成テ増援遮断ノ攻撃ヲ再行スル算
大ナリ。マリアナ群島方面、別機動部隊亦南西諸島、台湾、比島方面ニ増
援スルノ微アリ。

(2) 本二二日、八二五海軍哨戒機ハ、マリアナ基兵、八五度一三〇哩ニ敵機
動部隊(約250)西進中ナルヲ捕捉ス。

(3) 〇七三〇一〇八三〇、間艦載機約百三十機、台湾全島地區ニ來襲ス。

ニテ飛行場ニ爆撃セヨリ
ニ部隊ノ状況

(1) 電波改竄部隊ハ陸海軍トモ緊密ナル連絡ヲ下銳意警戒ニ在リ、高射部
隊又對空警戒ニ嚴ニ迅速準備ヲ遺棄セヨリ、爾余ノ部隊ハ
直ニ丙號戰備ヲ移リ、所要ノ對空部隊ヲ配備スルト共ニ人員軍需品等ヲ掩
護シ、匿、守具掩ス。

一 天候氣象、概要

前日、西諸島、比島、マリアナ群島、台湾、澎湖、金門、馬祖、東山、西山、南島、北島、風、雨、雲、霧、

三 敵機來襲状況ト我々之戰鬪狀況

(1) 沖繩本島地區

一 二〇五先々海軍電波警戒機、與座岳基兵、二四〇度一四五料ニ編隊本

島ニ向ヒ近接中ナルヲ探知セラリ、一〇〇沖繩本島地區ニ對シテ空襲來襲警

報ヲ發令シ、時々刻々敵機ノ行動ヲ探知シ、概ネ一四五小隊上

空ニ到達スルヲ予想シ、高射部隊滿ヲ持テ待機ス。

一 二五二敵艦載機、高射部隊公直ニ射カ飛上リ、二來襲シ、飛行場對シテ急降下銃撃ヲ

行ヒタル後、南方ニ離脱ス。其ノ一機ヲ撃墜、本日空襲來襲下、今後敵

機來襲、約四十分ノ余裕ヲ得、且敵機ノ行動ヲ詳細ニ捕捉シ、待

機シテ、リクルヲ以テ有利ナル對空戰鬪ヲ交フルヲ得タリ。

一 二一三敵機全ク本島周圍ヨリ離脱セラリ、確認シ、一ニ二五空襲

警報ヲ解除シ、丙號戰備ニ移行シ、警戒ヲ嚴ニス。

北中飛行場ニ八敵機來襲シ、

(2) 宮古地区

三次ニ亙リ概ネ口九ニロ一三ロノ間來襲光モ詳報得ズ
敵機、機銃裝備及攻撃法

「下六F」^{「グラマン」}艦載機ニテ飛行場ニ對シ高度約二〇〇〇
米ヨリ一機沈、急降下銃爆撃ヲ實施ス
戦果及我々方損害

(1) 雷達一機 (小線西才海上六料ニ墜落)

(2) 詳細目下調査中ナルモ沖縄本島 陸海軍トモ被害ナシ

射耗彈左如シ (沖縄本島ノ分トス)

八九高射尖銳彈 一七發

二式高射尖銳彈 三五發

微甲彈 六發

MA MA 洩光彈 三九發

一月二十日敵艦載機空襲衣笠要報 陸海軍

目次

一 敵機來襲前ノ狀況ト之ニ基ク各部隊ノ

配置

マリアナ群島方面、別動隊亦南西諸島
台湾、比島方面増援スルノ微アリ

(注) 二十一日〇八一五海軍哨戒機ハ「カラビ」基ニトス

一月二十日敵艦載機空襲要報

第三軍

目次

一 敵機來襲前之狀況ト之ニ基ク各部隊ノ處置

二 天候氣象ノ概要

三 敵機來襲狀況ト我々之對策及戰鬥狀況

四 敵機ノ機種裝備及攻襲方法

五 戰果及我々ノ損害

六 射耗彈

一 敵機來襲前ノ狀況ト之ニ基ク各部隊ノ處置

一 軍ハ左記諸情報ヲ綜合シテ一九一五南西諸

島全地区ニ對シ警戒警報(西ノ戰備)シテ

令シ邀襲態勢ニ移行セシム

左記

一 敵機初陣隊三群ハ補助艦ヲ增強シテ依然南支那海

及台灣東方海面ニ遊弋シアリテ同接的ニ呂宋方面

ノ作戦ヲ支援セシカ爲ニ在支米空軍ト策應シ南

西諸島 台灣 支那沿岸方面ニ對シ我々ノ増援

遮断ノ攻襲ヲ再行スルノ算ナリ

マリヤナ群島方面ノ別動隊亦南西諸島

台灣 比島方面ニ増援スルノ徵アリ

二 二十一日〇八一五海軍哨戒機ハコカラシビ基ニ

八五度一三〇哩ニ敵機動部隊 (A3 B2 C3 D5) (西進)
中ナルヲ捕捉ス

3. 〇七三〇一〇八三〇間 艦載機約百三十機台

湾全島地区ニ未襲三トシテ飛行場ヲ爆

雲中ナリ

2. 各部隊ノ状況

川 電波警戒隊ハ陸海軍トミ緊密ナル連絡

下 鋭意警戒ニ任シ高射部隊又対空警戒

戒ヲ嚴シシ敵雲準備ニ遺憾ナキヲ期シアリ

爾余ノ部隊ハ直ケテ丙隊戦備ニ移リ所要ノ

対空部隊ヲ配備スルト共ニ人員軍需品等

掩護配置ヲ實施ス

二 天候氣象ノ概要

南西諸島全地区トモ快晴ニシテ雲量一雲方

二〇〇米北西ノ風ニ一三米ナリ

三敵機未襲状況ト我々邀撃戦斗状況

ハ沖繩本島地区

一〇五^先海軍電波警言戒機 與座岳基点

二四〇度一四五料ニ敵編隊本島ニ向テ

近接中ナルヲ探知セルヲ以テ一一〇沖繩本

島地区ニ対シ空襲警報ヲ發令シ時々刻々

敵機ノ行動ヲ探知シツ、概ネ一一四五小隊

上空ニ到達スベキヲ予想シ高射部隊ハ満

ヲ持^シヤ^シキ^ト

一一五ニ敵艦載機約二〇機小隊上空ニ

未襲シ飛行場ニ対シ急降下銃爆轟ヲ

行ヒタル後南方ニ離脱ス

諸機^ノヤ^リタル高射部隊ハ直々ニ火ヲシ^テ集中

本日ハ空襲下令後敵機未襲迄約四十分ノ余裕ヲ得且敵機ノ行動ヲ詳細ニ捕捉シテ、待機シアリタリシ以テ十分ハ対空戦斗ヲ實施ス

一、二、三敵機全ク本島周辺ヨリ離脱セルヲ確認シ一、二、五空襲警報ヲ解除シ丙号戦備ニ移行シ警戒ヲ嚴ニス

北中飛行場ニ敵機未襲ナシ

(2) 宮古地区

三次ニ亘リ概ネロ九ニロー一三ロロ、同未襲衣セルモ詳報ヲ得ス

四、敵機ノ機種装備及攻撃法

「ム六」ガラン艦載機ニシテ飛行場ニ対シ高度約二ロロ米ヨリ一機宛、急降下銃

爆薬ヲ實施ス

五、戦果及我方ノ損害

〇 雲座一機 (小浜西方海上六村ニ墜落)

(2) 詳細果調査中ニモ沖繩本島 陸海軍トモ

被害ナシ

六射耗彈左ノ如シ (沖繩本島ノ命トス)

八九式高射英銃彈 一七発

二式高射英銃彈 三五発

MA 徹甲彈 六発

MA 淺壳彈 三九発

To

一月二十二日

敵機空襲戰鬥要報

第...二二

目次

一 敵機來襲前之基各部隊處置

二 天候氣象之概要

三 敵機來襲狀況下之邊警戰鬥狀況

四 沖繩本島地區

五 其他地區

六 敵機種類機數及攻擊法

七 敵潛水艦狀況

八 戰果

九 我方損害概要

十 射擊強敵概數

十一 空軍底治安狀況

控

一敵機攻撃前状況ト之ニ基テ各部隊ノ處置

八軍公昨二二日本島ニ未だ能ク敵機動部隊ノ動靜及更ニ左記情報ヲ

綜合シ引續テ對空警戒ヲ嚴シシ邀撃態勢ヲ遺憾ナラシム

(一) 三日 左記

(二) 二日一五五現在台北基隆一四〇度三五〇料ニ航空母艦三戰艦

戰艦二カ三ヲ基幹トシ各ニ〇隻ノ三群ヲ以テ何トモ群ト母ノ小輪

五艘ヲ間隔約五料ノ保持シテ進路三四〇度速度一五カ至二

〇節ヲ以テ進行中ナリ輸送船ヲ認メ

(三) 二日二〇一五宮古地區敵艦載機ノ攻撃ヲ受ケンアリ

各部隊ノ状況

一、波警云々公次期不襲ヲ予想シ警戒ヲ嚴シシ高射部隊及昨

日敵機ノ侵入ニ對シ旺益ニシテ敵機必降ト然レ邀撃準備全ク整

備シテ敵機ハ因號戰備ニ準シ邀撃準備及軍需用品建造

物等ノ偽裝秘密等補強ス

二、天候氣象ノ概要

南西諸島全地區トモ概テ晴天ニシテ雲量六内外雲層八層積雲

(二〇〇ノ米)ノ二層ヲナシ南東ノ風四米内外ナリ

三、敵機來襲狀況ト我々邀撃闘狀況

八、沖繩本島地區

〇六日〇海軍電波警戒機先ニ與座岳基ト点ニ三五九〇

料ニ敵編隊群(七目標)本島ニ向ヒ近接中ナルヲ探知ス

軍八〇六三五、沖繩本島地區ニ對シ空襲警戒報ヲ發令シ

邀撃準備ヲ整ヘ待機ス〇六五〇第一波約一〇機各飛行

場ニ侵入シ爾後八次ニ亘リ延七三〇機ヲ以テ主トシテ飛行場及

附屬建物船舶ヲ反覆焼燬撃ヲ海軍砲兵各部隊ニ集團部ヲ落

テ攻撃ス

高射部隊ハ敵機ニ直ニ敵機ノ跳梁ノ下志氣極メテ旺盛冷靜ノ裡ニ熾烈ナル火網ヲ集中シ擊墜四六機 未破三八機ノ計々タル戦果ヲ收メタリ。

一八三〇敵機本島周辺ヨリ離脱セシメテ以テ空襲警報ヲ解除シ爾後ノ戦闘ニ備フ

一九三五敵小敵機本島ニ近接スヲ察知シ直ニ空襲警報ヲ發令敵機十機内外ヲ以テ小隊附近ヲ七百爆撃機南方ニ脱去ス應戰セシ

二〇五 敵機近接スヲ以テ空襲警報ヲ解除ス
其ノ他ノ地區

各離島ニ小敵機ヲ以テ飛行場船舶ニ對シ攻撃ヲ受ケタル目下詳細不明ナリ

四 敵機ノ機種、機數、裝備及攻撃法

「F六F」及「TBF」¹「SB二C」ノ艦上戰鬥機及艦上爆撃機ニテ目標ニ對シ高度約一五〇米ヨリ一機宛、急降^{急降}爆撃ヲ實施ス沖繩本島未襲機延七〇機ニテ爆撃ハ主トシ五〇駐^駐隣發及ロハット爆撃ヲ投下ス

五 潜水艦ノ狀況

敵機來襲間沖繩本島南半部、東西海面陸岸ニ近ク浮上行動ナリテ陸落機搭乗員ノ救助ニ任ジアルモノ如シ

六 戦果（沖繩本島ノミトス）

未墜四六機 未破三八機

七 我方ノ損害ノ概要

人員戰死 下士官兵一八 軍屬 六
戦傷 將校 一 下士官兵 五八 軍屬 一六
馬匹死傷各一頭

3. 建造物 兵舎 八棟其他、住家の二個炎上
 4. 飛行場 滑走路被害なし、誘導路三箇所被弾、飛行機二
 隻

5. 船舶 輸送船(三隻)一機帆船一六 大發二 沈没
 6. 其他 自動貨車三 炎上 燃料若干焼失
 八 射撃彈 概数左、如し

1. 高射砲彈 二七八三發(残彈二六七五發)
 2. 機關砲彈 三三四一發(残彈三三四六發)

九. 官民治安狀況

來襲機數延七〇機ニテ、執拗ヲ極メルモ主トシテ軍事施設ニ其攻撃ヲ指向シタルヲ以テ、人員家屋等若干ノ被害アリ、此等機ノ協力シ民ノ動搖ヲ防止シ得テ冷靜ニ行動シラテ治安上何等不安慮スル事象ナシ、大砲ニ包マレシ、墜下スル敵機ニ機ヲ失ヒテ墜果シ發射スル民心安定感ヲ一言有効ナリ

罪

長

二月二十二日空襲被害概況(八〇〇現在)

未だ不明機數

沖繩本島

延七〇〇機(八次)

宮古島

延七〇機(八次)

死傷一二名

備考

沖繩本島

本洞査ハ概數トシ洋細目下調査中

711111

北支隊側、協力之民心動搖ヲ防止得テ冷靜ニ行動スリテ治安
上柯等處慮ニテテテテテ、大砲ニ包テテテテテ下テテテテテテテ
大テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

長

一月二十二日空襲一覽（一八〇機現在）

一 未能起機數

近七〇〇機（八次）

二 宮古島地区

一〇機内外

三 奄美地区

三五機

四 大東島地区

三機

五 戰果（沖繩本島）

雲墜 四六機、東破三八機

六 損害、概要（沖繩本島）

人員

戰死 下士官兵一八、軍屬六

戰傷 將校一、下士官兵五八、軍屬六

七 馬区 死傷 二

八 飛行場

誘道道路三ヶ所被弾（使用ニ支障ナシ）

飛行機 二機炎上

九 建造物及軍需品

兵舎五棟其他家居約二〇棟炎上

自動貨車三、燃料若干炎上

十 船舶

輸送船三隻、機帆船一六、大砲二、沈没

四 民側

死傷 一二名

備考

沖繩本島

本調査ニ概數トシ洋面目下調査中

一月二十二日敵機空襲戦斗要報 第三十二軍

目次

- 一、敵機未襲前ノ状況ト之ニ基ク各部隊ノ處置
- 二、天候氣象ノ概要
- 三、敵機未襲狀況ト我カ邀撃戦斗狀況
- 四、沖繩本島地区
- 五、其ノ他ノ地区
- 六、敵機ノ機種機數及攻襲法
- 七、敵潜水艦ノ狀況
- 八、戰果
- 九、我カ方ノ損害ノ概要
- 十、射撃ノ概數
- 十一、官民ノ治安狀況

一、敵機未襲前ノ状況ト之ニ基ク各部隊ノ處置

一、軍ハ昨二十日本島ニ未襲セル敵機動部隊

ノ動靜及更ニ左記情報ヲ綜合シ引續キ

対空警戒ヲ嚴シ邀撃態勢ヲ遺憾ナカ

ラシム

左記

一、三十日一五一五現在台北基莫一四〇度

三五〇科ニ航空母艦三、戦艦ニ乃至三ヲ

基幹トスル各二口隻ノ三群ヲ以テ何レモ
群毎ノ小輪型陣ニテ間隔約五料ヲ保
持シツ、進路三四口度速度一五乃至二口節
ヲ以テ進行中ナリ輸送船ヲ認メズ
二十一日ニ〇一五宮古地区敵艦載機ノ攻襲
ヲ受ケシ、アリ

2. 各部隊ノ状況

電波警戒隊ハ次期未襲ヲ予想シ警戒
戒ヲ嚴シシ高射部隊又昨日ノ戦闘ニ
手厚志氣益々旺盛ニシテ敵機必墜ニ
燃ハ邀撃準備全ク整フ
爾余ノ部隊ハ丙号戦備ニ準ジ邀撃準備
備及軍需品建造物等ノ偽装初匿等
補強ス

二 天候氣象概要

南西諸島全地区トモ概不晴天 ニレテ雲量

(六内外雲層ハ層積雲ニシテ高層雲ニシテ)

ハ二層ヲナシ南東ノ風四米内外ナリ

三 敵機來襲狀況ト我カ邀襲戦斗狀況

ハ沖繩本島地区

○六一日海軍電波警戒機先ヲ與座岳

基点一三五度九〇斜ニ敵編隊群(七目

標)本島ニ向ヒ近接中ナルヲ探知ス

軍ハ〇六三三沖繩本島地区ニ對シ空襲

警報ヲ發令シ邀襲準備ヲ整ヘ待機

ス〇六五〇第一波約一〇機各飛行場ニ

侵入シ爾後ハ三三三機ヲ延七三〇機主トシテ飛行

場及附属建物船舶ヲ及復銃爆雲ヲ

實施ス尚一部ハ集團部落ヲ攻襲ス

高射部隊ハ數次ニ亘ル敵機ノ跳梁ノ下
志氣極メテ旺盛冷靜ノ裡ニ熾烈ナル火網
ヲ集中シテ雲墜必機雲破38機ノ赫々タル

戦果ヲ收メタリ

一八三〇敵機本島周辺ヲ脱走セルヲ以テ空襲警報
ヲ其ノ他ノ地ニシテ解除シテ後、敵機ニ對シテ
一九三五敵機數機本島ニ近接セルヲ探知シ

直々ニ空襲警報ヲ發令シ小浜附近ヲ盲爆
シタル後南方ニ脱去ス 應戰セズ

二〇五〇敵機ノ近接ヲ以テ空襲警報

報ヲ解除ス

六六五及TBF、SB2Cノ艦上戰鬥機

及艦上爆雲機ニシテ目標ニ對シテ高度

約一五〇〇米ヨリ一枚宛、急降下銃爆

雲ヲ實施ス 沖繩本島未襲機近

七〇〇機ニシテ爆彈ハ五〇ク瞬発及口ケット

高射部隊ハ數次ニ巨ル敵機ノ跳梁ノ下

志氣極メテ旺盛冷靜ノ裡ニ熾烈ナル火網

ヲ集中シ雲墜ハ機雲破38機ノ赫々タル

戦果ヲ收メタリ

一八三〇敵機本島周辺ヲ離脱セルヲ以テ空襲攻撃ノ
其ノ他ノ地区ヲ解除シ次後ノ戦機ニ備フ

各離島トモ小數機ヲ以テ飛行場船

舶ニ対シ攻撃ヲ受ケタルモ目下詳細

不明ナリ

四、敵機ノ機種、機數、裝備及攻撃法

「A6M」及「TBFB」、「SB2C」ノ艦上戦闘機

及艦上爆雲機ニシテ目標ニ対シ高度

約一五〇〇米ヨリ一機宛、急降下銃爆

雲ヲ實施ス沖繩本島未能機延

七〇機ニシテ爆彈ハ五〇口瞬発及口ケット

爆彈ヲ投下ス

五潜水艦ノ状況

敵機未襲間沖繩本島南半部ノ

東西海面陸岸ニ近ク浮上行動シアリ

テ墜落機搭乗員ノ救助ニ任ジアルモノ

、如シ

六戦果（沖繩本島ノミトス）

雲隊四六機雲破三八機

七我方ノ損害ノ概要左ノ如シ（沖繩本島

ノミトス）

戦死 下士官兵一八八軍属六

戦傷 將校一 下士官兵五八軍属六

2. 馬匹死傷各一頭

3. 建造物

兵舎八棟、他、住家約二〇〇の炎上

4. 飛行場

滑走路 被害ナシ 誘導路 三箇所被弾

5. 其他

自動貨車三炎上 燃料若干焼失

5. 船舶

輸送船三、一機帆船一六火発ニ沈没

飛行機ニ被弾上

八射耗彈ノ概數左ノ如シ

ハ高射砲彈

二七八三發 (残彈二六七八五發)

ニ機関砲彈

三三四一發 (残彈三三四四六發)

九官民治安狀況

未裝機數延七〇機ニシテ執拗ヲ極

メタルモ主トシテ軍事施設ニ其ノ攻撃ヲ指

向シタルヲ以テ人員家居等若干ノ被害

アリタルモ縣例ト協力シ民心ノ動搖ヲ

防止シ得テ冷靜ニ行動シテ治安上

何等憂慮スルキ事象ナシ

又砲ニ包マレテ落下スル故機ト機ヲ失

セサル結果ニ對シテ民心ノ安定感ヲ

一層有效ナラシメタリ

